

改善事例

- ◆移動式クレーンについて、操作レバーの位置、操作方法が同一のものを選択した。
- ◆操作のしやすい運搬機器等を導入した。
- ◆パワーステアリング車両を導入した。
- ◆コントロールパネル上で、メーター、スイッチ等を明示した。



3. 疲労回復支援施設

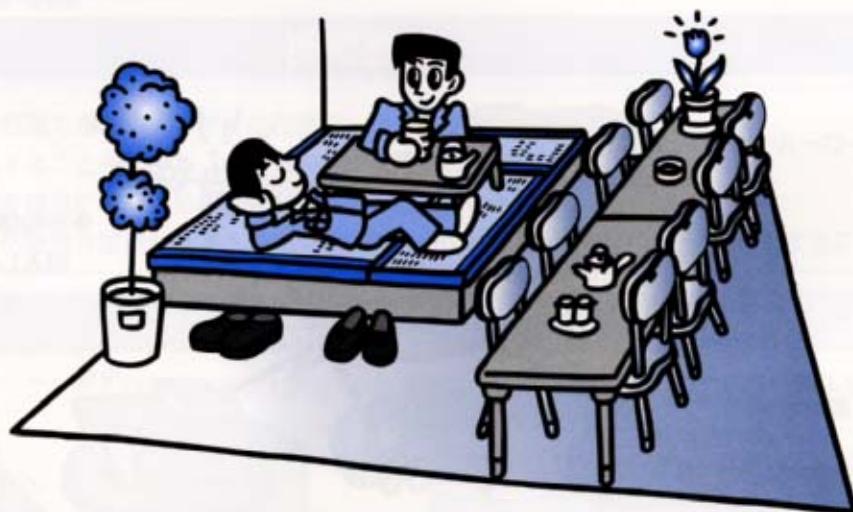
① 休憩室等

対策の方法

- 休憩室等は、作業場所の近くに設置すること。
- 休憩室等の広さは、同時に利用する作業者の数に応じた広さとすること。
- 休憩室は、常時清潔に管理すること。
- 休憩室等は、臥床できる等疲労やストレスを効果的に癒すことができる配慮をすること。
- 得意先の協力を得る等により、休憩場所を確保すること。

改善事例

- ◆休憩室に畳の部分を設け、臥床できるようにした。



- ◆作業者が利用しやすいように、屋外作業場所近くに休憩ハウスを設置した。
- ◆得意先の協力を得て、得意先の休憩所、食堂等を利用できるようにした。
- ◆主要経路ごとに旅館等と契約し、運転者の利用を容易にした。
- ◆トラックステーション等の公共施設の配置図を配布し、利用を容易にした。
- ◆休憩室に冷暖房装置を取り付けた。

② 洗身施設

対策の方法

- シャワー室等洗身施設を確保すること。
- 洗身施設は、常時清潔に維持すること。